

天気マークの見方の説明

天気マーク▶					
DI水準▶	特に好転 25以上	好転 10~24	まあまあ 9~▲9	悪化 ▲10~▲24	特に悪化 ▲25以下

※DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合) ※( )は前期(2014年10~12月)の調査結果

鹿児島商工会議所

# 景況調査

[2016年4月~6月]

## ほとんどの業種に熊本地震の影響 〜来期の業況回復へは慎重な姿勢〜

当商工会議所が実施した今期(平成28年4月~6月)の中小企業174社の景況調査結果によると、全産業の業況DIは▲13・5となり、前期(平成28年1月~3月)の業況DI▲5・5と比べて8・0ポイント悪化し、3期ぶりにマイナス幅が拡大する結果となった。

業況以外の項目においては、資金繰りのマイナス幅が縮小したものの、その他の項目ではマイナス幅が拡大した。

業況を業種別にみると、小売・製造業ではマイナス幅が縮小した一方で、サービス・卸売・建設業ではマイナス幅が拡大した。ほとんどの業種において、熊本地震による影響が見られたが、特にサービス業における影響は大きく、前期と比較して▲25・4ポイント悪化する結果となった。

来期(平成28年7~9月)の全産業の業況DI見通しは▲6・1(前期比▲8・2)となり、震災からの回復に

慎重な姿勢になっていることが伺える。回答先からは、「震災によりキャンセルが相次ぎ売上が落ち込んだ」(サービス業)、「震災の影響で材料入荷に遅延が出ている」(建設業)との声があった。その一方で、「展示会で新製品の積極的な広報に努めたい」(製造業)、「新ブランド展開による知名度向上を狙いたい」(小売業)といったコメントも寄せられた。

	全産業		製造業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	 悪化 ▲13.5 (▲5.5)	 まあまあ ▲6.1 (2.1)	 まあまあ ▲9.1 (▲16.0)	 まあまあ ▲3.3 (13.0)
売上額	 悪化 ▲15.1 (▲6.0)	 まあまあ 0.0 (4.8)	 悪化 ▲12.1 (▲20.0)	 まあまあ 9.4 (8.3)
資金繰り	 まあまあ ▲3.5 (▲5.4)	 まあまあ ▲0.6 (0.7)	 まあまあ ▲6.1 (▲24.0)	 まあまあ ▲3.1 (0.0)
採算	 悪化 ▲11.0 (▲2.7)	 まあまあ 0.0 (1.4)	 悪化 ▲12.1 (▲20.0)	 まあまあ 3.1 (4.0)

	建設業		卸売業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	 悪化 ▲16.7 (0.0)	 悪化 ▲10.3 (▲17.9)	 特に悪化 ▲28.0 (▲7.7)	 まあまあ ▲8.0 (▲3.8)
売上額	 特に悪化 ▲34.5 (▲6.9)	 特に悪化 ▲25.8 (▲31.0)	 特に悪化 ▲40.0 (▲15.4)	 悪化 ▲12.0 (11.5)
資金繰り	 まあまあ ▲3.3 (6.9)	 まあまあ 0.0 (▲6.9)	 まあまあ ▲8.0 (8.0)	 まあまあ 4.0 (3.8)
採算	 悪化 ▲19.4 (14.3)	 悪化 ▲16.1 (▲10.3)	 悪化 ▲20.0 (▲11.5)	 まあまあ ▲8.0 (0.0)

	小売業		サービス業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	 まあまあ ▲7.9 (▲22.6)	 まあまあ ▲7.9 (10.0)	 悪化 ▲11.1 (14.3)	 まあまあ ▲2.3 (8.3)
売上額	 まあまあ ▲2.6 (▲6.3)	 まあまあ 7.7 (18.8)	 まあまあ ▲2.2 (10.8)	 好転 11.6 (13.9)
資金繰り	 まあまあ ▲8.3 (▲18.8)	 悪化 ▲17.9 (▲3.2)	 まあまあ 4.3 (0.0)	 好転 13.6 (8.3)
採算	 悪化 ▲10.3 (▲9.4)	 まあまあ 2.7 (0.0)	 まあまあ 0.0 (8.1)	 好転 11.6 (11.1)